

1. 災害対応事例

p 1

- ・建設コンサルタンツ協会北海道支部は、北海道開発局と災害協定を結んでいます。
- ・建コン協支部会員各社が北海道開発局の要請により出動し、現地被災状況調査を迅速に実施した事例を紹介します。



事例：空知川上流において、平成28年8月北海道豪雨災害で発生した堤防破堤の状況
(2016年8月 札幌開発建設部・福田水文センター)

2. 流域治水への取り組み その1

p 2

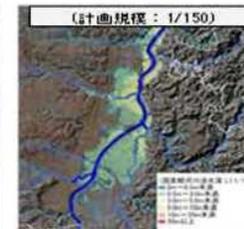
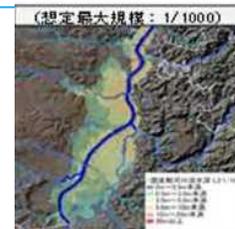
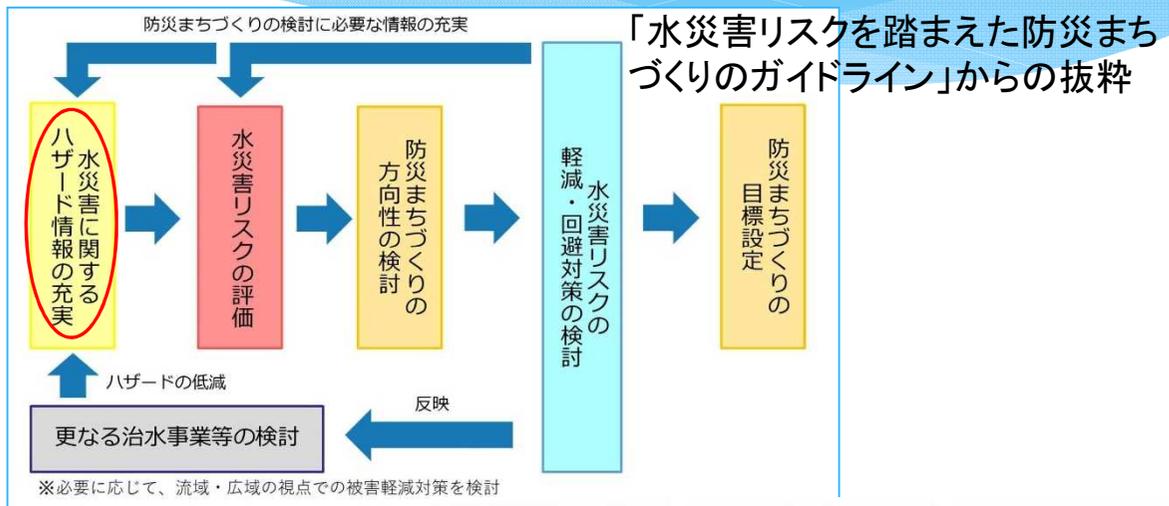
水災害に関するハザード情報の充実で防災まちづくりを支援

建設コンサルタントは、水災害に関するハザード情報として
治水施設の整備状況に対応した、複数の洪水規模(多段階)の浸水区域図を作成し、
洪水被害リスクの高い地域・洪水被害リスクが軽減される地域を示すことで、
適切な『防災まちづくり』を支援しています。

水災害リスクを踏まえた
防災まちづくりのガイドライン

令和3年5月

国土交通省
都市局 水管理・国土保全局 住宅局



2. 流域治水への取り組み その2

災害が起きてからではなく、起きる前の「事前防災」のまちづくりを支援！

防災・減災を主流化した持続可能なまちづくり

～建設コンサルタントは、多様な専門分野の連携・統合で強力で支援します～



ファシリテーターとしての役割も果たします！

多様なステークホルダとの合意形成